

# 岡部

Mineo Okabe : A Retrospective

# 嶺男展

青磁を極める――

奥：織部縄文瓶  
手前：粉青瓷大壺

2007年 10月17日(水) → 12月6日(木)

休館日/月曜日 開館時間/午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

主催/山口県立萩美術館・浦上記念館、NHK山口放送局、NHKちゅうごくソフトプラン、毎日新聞社、tysテレビ山口

後援/萩市 企画制作/NHK中部ブレイズ

観覧料/一般1,000(800)円 学生800(600)円

※( )内は20名以上の団体料金です。なお、70歳以上と18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学する生徒は無料です。



山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 萩市平安古586-1 電話 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401  
<http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>





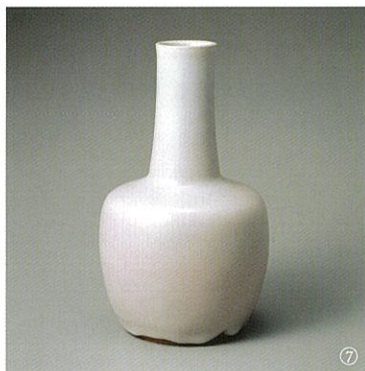
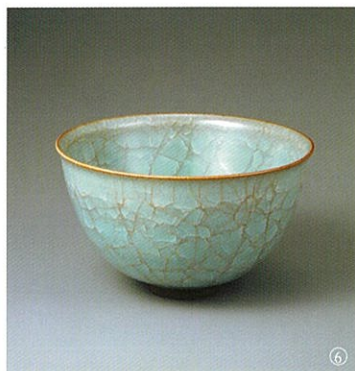
日本陶芸史に輝かしい足跡を残した、近代陶芸の巨匠・岡部嶺男(1919~1990年)の没後初となる回顧展です。

陶磁器の産地として知られる愛知県瀬戸にて、陶芸家・加藤唐九郎の長男として生まれた岡部は、子供の頃から陶磁器に親んできました。1940年に21歳で入管し、復員後、本格的に作陶活動を再開すると、織部・志野・黄瀬戸・灰釉・鉄釉などの地元の伝統技法をもとに作陶を広げて

いきます。なかでも器体の全面に縄文を施した織部や志野の作品は、極めて独自性が強く、高い評価を得ています。その後、意欲的な作陶姿勢は青瓷の研究へと向けられ、厳しく凛とした器形に、しっとりとした艶のある不透明な釉調の(粉青瓷)、透明感ある釉調と青緑の釉色が美しい(翠青瓷)、そして誰もが為し得なかった黄褐色の(窯変米色青瓷)など、世に「嶺男青瓷」と呼ばれる独特の釉調や釉色の青瓷釉をまとう作品を生み出

していきます。岡部の作品は、たいへん多彩で、変化に富んでおり、また優美さとエネルギー感をあわせもっています。

本展覧会では、その独創性に富んだ岡部の作陶活動を没後はじめて回顧し、初期から最晩年までの作品約170点を一堂に展覧します。古典の単なる模倣をこえて、自らの美意識を作品に映し出すことに生涯をかけた、岡部嶺男という偉大な陶芸家の軌跡を辿ります。



# 岡部嶺男展

青磁を極める

開会記念トーク・セッション

## 「岡部嶺男を語る」

日時/10月17日(水)11:00-12:30

講師/岡部美喜氏、三輪休雪氏、中林幸雄氏

※聴講無料(定員80名、当日受付先着順)

記念講演会

## 「岡部嶺男の陶芸」

(平成19年度第5回美術講座)

日時/10月20日(土)13:30-15:00

講師/唐澤昌宏氏(東京国立近代美術館・主任研究員)

※聴講無料(定員80名、当日受付先着順)

## ギャラリーツアー

(担当学芸員による展覧会ガイド)

10月21日(日)、10月28日(日)、11月18日(日)、11月25日(日)、12月2日(日)の11:00-12:00

参加無料(観覧券必要、定員なし)

## 呈茶席

11月4日(日)10:00~15:00

(社)茶道裏千家淡交会維新青年部

11月24日(土)、25日(日)10:00~15:00

表千家萩地区青年部

【萩の主なイベントのご案内】

◎萩ふるさとまつり 11月10日(土)・11日(日)

◎萩時代まつり 11月11日(日)

※お問い合わせは萩市観光課 電話 0838-25-3139

ホームページ <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/portal/>

- ①: 翠青瓷鼎 1968年 ②: 灰釉黒瓶子 1962年 ③: 窯変米色瓷湯山炉 1971年  
④: 窯変嶺燦盤 1987年 ⑤: 古瀬戸灰釉縄文瓶 1968年 ⑥: 粉青瓷盤 1967年  
⑦: 粉紅瓷貼 1965年 ⑧: 古瀬戸釉蓋壺 1967年

## 【交通のご案内】

新幹線 = 【上り】博多→小倉→新山口【下り】新大阪

→広島→新山口

山陽本線 = 【上り】下関→新山口【下り】岩国→柳井港

→徳山→新山口

バス = 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」65

分・中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉・

山口駅経由)」83分、ともに萩バスセンター

下車、徒歩15分

山陰線 = 【上り】小倉→長門市→東萩【下り】松江→

益田→東萩東萩駅から、タクシー7分/萩循環

環まあるバス20分/徒歩30分

航空機 = ①羽田→山口宇部(8往復) 山口宇部空

港から、萩近鉄タクシー「乗合タクシー」75分

(利用前日まで要予約、電話 0838-22-0924)

②羽田/大阪→萩・石見(直行便各1往復)

萩・石見空港から、直行バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)

車 = 中国自動車道 小郡I.C./美祿I.C.各50分



山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1

電話 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401

URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>